

乳がん、子宮頸がん検診を受けましょう

子宮頸がんは20代女性の間でとても発生率が高まっているがんの一種です。

早期に発見できれば治る可能性が9割と高く、カラダへのダメージも最小限に抑えられる可能性があります。

乳がんは30代から発生しやすく仕事や家事、子育てに忙しい年齢の女性にとって一番多いがんです。

早期発見のために定期的に婦人科健診を受けましょう。



自分らしく働くために、カラダと未来は自分で守りましょう

富士通健康保険組合

婦人科健診の実施について

富士通健康保険組合では、いつでも婦人科健診を受診できる「契約健診機関」を多数ご用意しています。お好きな日程で受診できるのでぜひお気軽にご利用ください。

予約方法

- ①右記「[契約健診機関一覧](#)」から受診する機関をお選びください。
- ②選んだ健診機関へ直接電話でお申し込みください。
- ③ご予約の際には必ず「富士通健保の健診」であることをお伝えください。



【契約健診機関一覧】

健診費用

無料

実施項目

乳がん検診（乳房超音波（エコー）、マンモグラフィ）子宮頸がん検診
※乳がん検診は乳房超音波（エコー）、マンモグラフィのどちらか一方となります。

持ち物

「健康保険証」、「[健診依頼書](#)」、「健診機関指定の持ち物」をお持ちください。
※「健診依頼書」は富士通健保組合HPからダウンロードできます。

婦人科健診はどんな検査なの？

乳がん検査

マンモグラフィ検査 ← どちらか選択 → 乳腺エコー検査

乳房X線とも呼ばれるレントゲン撮影です。1cm以下のがんも見つけられます。



超音波の検査で痛みはありません。小さなしこりの状態を調べることができます。



子宮頸がん検査

- ① 医師による診察
- ② 大きな綿棒などで子宮の入口を軽くこするだけです。



※乳がん検診、子宮頸がん検診は、同一の方法で受診してください。
※乳がん検診と子宮頸がん検診は、いずれも年度内（4月1日～翌年3月31日）に1回のみ無料で受診できます。

かかりつけ医で受診する

ご都合に合わせ、かかりつけ医等の医療機関で受診し健診費用を申請することもできます。費用は一旦全額自費でお支払い後、補助金を請求してください。申請方法詳細は[富士通健保組合HP](#)をご覧ください。※補助金上限額は税込み 13,000円です。



【補助金申請方法】 →

お問い合わせ先

健診 CONTACT センター

0120-373-155
blp-kenshin@dl.jp.fujitsu.com

（受付時間：平日10:00～18:00 祝日除く）